

協議事項 1 経済的・効率的で環境に配慮した庁舎【環境対応機能】について

基本計画書の該当部分（案） ※基本方針(3)の①に対応	補足事項
<p>環境対応機能</p> <p>新庁舎の環境対応機能は、「官庁施設の環境保全性基準」（国土交通省）を踏まえ、ライフサイクルコストの削減を図るため省エネルギー、省資源に配慮した設備・機器の導入、エコマテリアルの採用等を検討するとともに、環境対応に係る初期導入コストに係る費用対効果のバランスを考慮した整備を目指します。</p> <p>①基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ●初期整備コストの抑制に寄与する極力コンパクトかつシンプルな全体計画（A） ●運用時の省エネルギー化に効果的なシステムの導入や建材の使用（B）（C） ●再生可能エネルギーの活用（B）（C） ●汎用性の高い材料や設備機器の選定等、維持管理のしやすさへの配慮（A）（B） ●周辺の環境や景観への配慮（C） <p>②具体的な機能</p> <p>[省エネルギー対策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロエネルギービル（ZEB）の理念に基づき、効率の良い設備機器や照明・空調センサーやビルエネルギー管理システム等の導入を検討し、エネルギー消費の最適化を図ります。（B）（C） ・底やルーバーを用いた適切な日射遮へい制御の採用を検討し、熱負荷の低減を図ります。（B）（C） ・断熱効果に優れた建材を使用する等、エネルギー損失の低減を図ります。（B）（C） <p>[建物の環境性能]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CASBEE静岡（建築環境総合性能評価システム）等の建物の客観的な評価手法を用いて検討し、高い評価を目指すことで環境負荷の低減を図ります。（B）（C） ・リサイクルが容易で環境負荷の少ない材料などエコマテリアルの採用を検討し、環境負荷の低減を図ります。（C） <p>[再生可能エネルギー]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電や雨水、中水の利用といった再生可能エネルギーの利用を検討します。（B）（C） ・効率的に自然通風や自然採光を取り込む計画とします。（B）（C） <p>[建物の長寿命化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汎用性が高く、維持管理がしやすい材料や設備、機器を導入することで、建物の長寿命化に寄与する計画とします。（B）（C） <p>[周辺の環境や景観への配慮]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の緑化、浸透性舗装の採用等により、ヒートアイランドの抑制を図ります。（B）（C） ・庁舎周辺の景観との調和を考慮した建物配置や高さを検討するとともに、日影、ビル風等の影響が出ない計画とします。 <p>[木材の利用]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大井川流域産材等の利用を検討し、環境負荷の低減や快適性への配慮、地域産業の活性化等を図ります。（C） <p>（注）（ ）内のアルファベットは下記基本方針の対応項目を表す。</p> <p>【参考】新庁舎の整備基本方針（基本構想で設定）</p> <p>(3) 経済的・効率的で環境に配慮した庁舎</p> <p>① 本市の財政状況を考慮し、(A):初期整備コストの抑制を図ります。また、長期的な経済性を考慮し、(B):ライフサイクルコストの削減を図るとともに、(C):ゼロ・エネルギー・ビルを目指すなど、<u>環境に配慮した庁舎</u>とします。</p> <p>② 多様化する市民ニーズや行政組織の見直しなど、(D):<u>将来の行政需要の変化に対応できる柔軟性を備え</u>、(E):<u>効率よく質の高い行政サービスの提供が継続できる</u>庁舎とします。</p>	<p>◎協議のポイント</p> <p>環境対応としての機能が優れた材料、設備、機器は導入コスト、更新コストが割高になることから、導入にあたっては費用対効果を十分検証する必要があります。</p> <p>※庁舎の規模については別に項目を立てて説明します。</p> <p>【参考】国の補助制度</p> <p>「地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業」 庁舎等の新築時に省エネ設備等導入費用を補助 補助率2分の1（限度額 不明）</p> <p>「業務用施設等におけるネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）化・省CO2促進事業」 ZEB Readyの場合：ZEB実現に寄与する空調、断熱、BEMS装置等の導入費用を補助 m²単価は定額 補助率2分の1（上限5億円/年）</p> <p>【参考】島田市の方針</p> <p>「島田市公共建築物等における木材の利用の促進に関する方針」（平成25年2月策定）</p> <p>②の内容について</p> <p>環境対応機能とは別に執務室機能、業務支援機能、窓口機能の中で説明していきます。</p>